

# Financials 収支報告 FY2024 (2023年7月～2024年6月)

WWFジャパンの活動はすべて、皆さまからの会費とご寄付によって実施できています。

改めて御礼申し上げるとともに、FY2024（WWF会計年度：2023年7月～2024年6月）の1年間の収支についてご報告します。

## WWFジャパンの収入と支出

総収入 **19億731万円**

内容	金額
個人サポーターからのご支援	7億4,629万円
企業・団体からのご支援	4億5,627万円
補助金	1億6,122万円
特定資産取崩 <sup>*1</sup>	4億8,882万円
その他 <sup>*2</sup>	5,471万円
合計	19億731万円

※昨年度の「収益事業収入」の箇所が「特定資産取崩」に変更されました

総支出 **19億3,384万円**

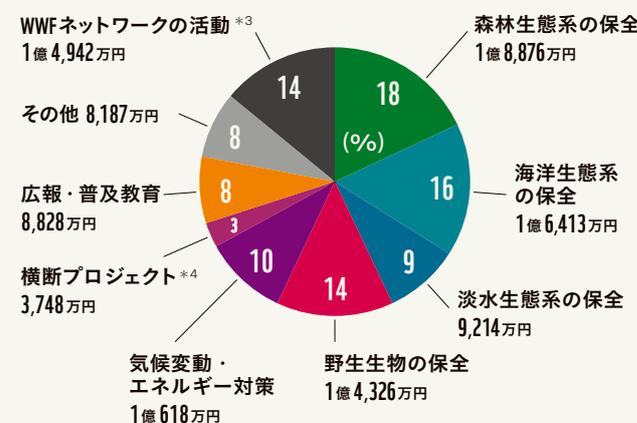
内容	金額
活動支出	18億7,536万円
その他支出 (固定資産取得等のための支出)	5,848万円
総支出合計	19億3,384万円

※昨年分から「特定資産繰越」の項目が削除となりました

活動支出 **18億7,536万円**

内容	金額
自然保護活動	10億5,152万円
活動資金調達	6億8,198万円
事務管理	1億4,186万円
活動支出合計	18億7,536万円

自然保護活動 **10億5,152万円**



◎ WWFジャパンへのご支援は、WWFジャパンが実施している国内外の環境保全のほか、一部はWWFインターナショナルを通して広く国際的な活動にも使わせていただいています。

◎ WWFジャパンでは、外部の会計監査などを受け、厳格な財務管理を実施しています。

◎ この収支報告は、支援金の使途をわかりやすくするため、決算の数字を主な活動ごとに集計しなおしたものです。より詳しい決算資料および会計監査報告は、ウェブサイトで公開しています。

WWFジャパンの事業計画・報告書

<http://www.wwf.or.jp/aboutwwf/report/>



\*1 前年度から特定の目的で繰越された預金を取り崩した金額です。

\*2 事務所の敷金戻入、および利息収入やその他雑収入です。

\*3 WWFジャパンの収入の一部は、WWFインターナショナルに送金され、WWFインターナショナルの活動および、自国での資金調達が難しい国にあるWWFの活動に充てられます。

\*4 複数のプログラムを横断して展開する「生物多様性への取り組み」や「持続可能な金融」などの活動が含まれます。

# Supporters 個人サポーターからのご支援

WWFが継続して活動に取り組むことができるのは、長きにわたってご支援くださるサポーターの皆さまの存在があるからに他なりません。「会員」の皆さまをはじめ、寄付キャンペーンへのご参加、折に触れてのご寄付、ご遺贈、公式オンラインショップPANDA SHOPでの商品のご購入、「野生動物アドプト制度」などを通じて、多大なご支援を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。

## 個人サポーター数 <2022年7月～2024年6月の実績>

会員として登録いただいている方	50,872名
ご寄付くださった方(会員未登録)	延べ 5,113名
PANDA SHOPをご利用くださった方	9,048名

「個人サポーター」には、過去2年の間に

- ① 会員としてのご登録がある方々
- ② ご寄付をお寄せいただいた方々
- ③ PANDA SHOPの商品をご購入いただいた方々

が含まれます。

## 野生動物アドプト制度へのご参加 <2023年4月(発足時)～2024年6月の申込件数>

継続スポンサー(里親)	延べ 1,548名
野生動物アドプト・ギフトのご利用数	延べ 435件

2023年にスタートした「野生動物アドプト制度」は、絶滅のおそれのある野生動物とその生息環境の保全プロジェクトを支えていただくしくみで、現在、ユキヒョウ(西ヒ

マラヤ)、アフリカゾウ(アフリカ東部)、ジャガー(アマゾン)の3種を対象に実施しています。

3種の中からご希望の動物を選んで継続的にご支援いただく「継続スポンサー」のほかに、ご寄付に対する返礼品(ぬいぐるみなど)をご家族やご友人への「贈りもの」にすることができる「野生動物アドプト・ギフト」もご用意しています。

## 寄付キャンペーンへのご協力

2024年度は、以下の特別寄付キャンペーンを実施しました。

多くの方々から温かいご支援をいただき、それぞれのプロジェクトを推進する力となっています。



© naturepl.com / Nick Hawkins / WWF  
© WWF Japan © Sascha Fonseca / WWF-UK

2023.6-8

### 始動! 野生動物アドプト制度

ご支援  
の規模

延べ 2,328件 2,573万1,635円

- ▶ 上記「野生動物アドプト制度」の立ち上げと、初期段階の保全プロジェクトに充当



© WWF Japan

2023.9 - 2024.2

## 森を守るピース

ご支援の規模 延べ **3,755件** **5,492万8,236円**

▶「森林破壊の最前線」にある森の減少をくいとめ、再生へと転換し、そこに生きる野生動物を守るための森林保全プロジェクトの支援に充当

## イベントへのご参加

WWFスタッフからの話やスタッフとの交流などを通じて、WWFの活動をより深く知っていただくという趣旨のもと、サポーターの皆さまにご参加いただく各種イベントを実施しました。近年は、全国どこからでもご参加いただけるよう、オンラインでの開催も行なっています。



2023.10.20. | WWFジャパン事務局(東京)

### 第1回レガシーサークル交流会

遺言書でWWFを寄付先にご指定(遺贈)くださった方々とWWFジャパンのスタッフをつなぐ「レガシーサークル」の、初となる交流会。サークルメンバーが、ご支援のきっかけや、生きものについての思いなどを自由に語り合う、和やかな会となりました。



2023.12.12. | オンライン

### WWFジャパン2023年活動報告会

会員としてWWFを支えてくださっている方に向けた、2023年の活動について報告するイベント。WWFジャパンの環境保全に対しての考え方や、現在注力している活動などについて、WWFジャパンの事務局長やスタッフからお話しさせていただき、質疑応答も行ないました。



2024.2.20. | 日比谷図書文化館 日比谷コンベンションホール(東京)

### 映画『ゴースト・フリート』トークイベント&上映会

IUU(違法・無報告・無規制)漁業に潜んでいる「海の奴隷労働」というテーマを扱った映画『ゴースト・フリート 知られざるシーフード産業の闇』の上映会を実施。本映画のキーパーソン、パティマ・タンプチャヤクル氏を招いたトークイベントも同時開催しました。



2024.4.20. | オンライン

### 「野生動物アドプト制度」報告会

野生動物アドプト制度継続スポンサーを対象としたオンライン活動報告会を実施。報告会は、ユキヒョウ、アフリカゾウ、ジャガーの3種それぞれで実施し、皆さまからのご支援で進行中の活動を深掘りした解説や、質疑応答などを行ないました。